



埼玉県立大学保健医療福祉 科学学会 (SPU 学会) News Letter

2023 年 9 月
第 8 号

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 (SPU 学会), 〒3438540 埼玉県越谷市三野宮 820
URL: <https://www.spu.ac.jp/about/society/> E-mail: spu-jhcs@spu.ac.jp

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第 14 回学術集会の開催に向けて

第 14 回学術集会長
作業療法学科 教授 中村 裕美



第 8 号目次

- 1 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第 14 回学術集会の開催に向けて
- 2 埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム 2023 のご案内
- 3 2023 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会総会報告
- 4 埼玉県立大学保健医療福祉学会 入会のご案内
- 5 『保健医療福祉科学』投稿論文募集

次期学術集会を担当する中村です。主題を「多様な社会実装」として、2023 年 11 月 25 日 (土曜日) に対面での開催を予定しています。社会実装は、2013 年から使用されている新しい用語です。社会実装は、研究成果を社会に還元することで、人々の生活に便益をもたらすことであると説明されます。したがって、生活に便益を得たと感じる人々からの意見聴取は必要であり、クライアントや一般市民もまた、多職種連携の重要なメンバーです。幸いにも、埼玉県立大学の卒業生は、病院や福祉施設を離れて、多様な活躍をしてくださっています。そうした卒業生や起業家を招聘し、多様な社会実装の実例を学んでいきたいと思えます。さらに、日本では社会実装が十分はないとみられる領域もあります。例えば、高齢者や障がいを持つ人の運転技術の評価や支援、そしてインクルーシブ教育で本学会の内容は次のようになります。一般の方々もご参加頂ける企画は 2 つあります。まず、基調講演では、Unworthy 教授/博士 (Institute of Health and Wellbeing, Federation University Australia) に「豪州/米国/英国における地域在住高齢者/障がいを持つ人の交通手段使用能力の評価と支援」として、ランダム化比較試験を含む最新の知見を紹介して頂きます。2 つ目は、教育講演で、Forsyth 教授/博士 (Queen Margret University) に「スコットランドでの子ども、養育者、教師との協業を通じたインクルーシブ教育」として、一般市民がアクセスできるプラットホームの構築を含めて、クライアントである子ども、養育者、そして教師を含めた協業をご紹介頂きます。

特別企画としては、パネルディスカッション「様々な領域で活躍する卒業生」で、感動画株式会社 會田朋也さん、(株) ハートフル サテライト旗の台 副所長 松浦 弘志さん、読み書き相談室よしかわ 白鳥真吾さんが登壇し、それぞれの社会実装の在り様を説明して頂きます。さらに、地域、企業、研究や教育の機関との連携により、社会実装を推進されている元廣 惇さん (株式会社 Canvas 取締役) に「保健医療福祉の専門職のキャリアデザイン」として講演をしていただきます。

ポスター演題も募集しています。臨床家、卒業生、大学院生の方に、奮って登録して頂きたいと思えます。ご期待ください。

主題「多様な社会実装」
2023 年 11 月 25 日 (土)
対面開催 (予定)

日程	2023.11.25Saturday	
主題	多様な社会実装	
Time frame	Session	Speakers
1000-1115	基調/ 一般公開教育講演	テーマ：豪州/米国/英国における地域在住 高齢者/障がいを持つ人の交通手段使用能力 の評価と支援 講演者： Prof., Dr. C. Unworthy (Institute of Health and Wellbeing, Federation University Australia)
1130-1245	ポスター演題	(公募)
1300-1445	ワークショップ 多様な社会実装 1 卒業生の活躍	感動画株式会社 會田朋也さん (株) ハートフル サテライト旗の台 副所長 松浦 弘志さん 読み書き相談室よしかわ 白鳥真吾さん
1500-1600	特別講演 多様な社会実装 2	テーマ：社会実装と保健医療福祉の専門職 のキャリアデザイン 株式会社 Canvas 取締役 元廣惇さん
1615-1645	(相談)	元廣惇氏 (株式会社 Canvas 取締役)
1615-1730	教育講演/ 一般公開教育講演	テーマ：スコットランドでの子ども、養育者、教 師との協業を通じたインクルーシブ教育 講演者： Prof., Dr. K. Forsyth (Queen Margret University)

埼玉県立大学研究開発センターシンポジウム 2023 のご案内

子どもの最善の利益の実現を目指して

本年 4 月、こども家庭庁が発足するとともに、子どもの権利の擁護が図られ、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指した「こども基本法」が施行されました。同法の基本理念は、ユニセフの「子どもの権利条約」で示された 4 つの原則（差別の禁止／子どもの最善の利益／生命・生存及び発達に関する権利／子どもの意見の尊重）と 4 つの権利（生きる／育つ／守られる／参加する権利）がベースとなっています。

このように、子ども・子育て支援の体制づくりが徐々に進んでいるものの、子どもへの虐待問題、不登校児の増加、生活困窮世帯の増加と学習機会の不平等化、ヤングケアラー問題など、多様で複雑化した問題が現在顕在化しています。こうした課題に対し、学校だけでなく、NPO 法人などの支援者も様々な活動を行っていますが、個々の支援だけでは「子どもの最善の利益」の実現は難しいのが現状です。今こそ、様々な関係者が、子どもが置かれている現状や課題を共有した上で、それぞれが有する解決策を統合していくことが求められています。

そこで、今回のシンポジウムでは、「子ども支援」に焦点を当てた上で、①子どもが抱える課題、②子どもを支えるための様々な関係者の取組や課題認識を共有しながら、子どもの最善の利益を実現するための地域づくりについて考えていきたいと思ひます。

プログラム（案）

開会のあいさつ（5 分） 公立大学法人埼玉県立大学 理事長 田中 滋

第 1 部 基調講演「医療的ケア児の現状と支援の課題（仮称）」（30 分）

埼玉県立大学

第 2 部 特別講演「子ども支援の基本的考え方と主な施策について（仮称）」（60 分）

こども家庭庁

第 3 部 シンポジウム「子どもにとって最善な地域づくりを目指して」（計 90 分）

講演 1 「虐待を見逃さないための子どものサインとは～当事者・支援者の目線から～（仮称）」

一般社団法人コンパスナビ

講演 2 「学習支援活動から見てきた子どもが抱える課題と必要な支援（仮称）」

一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワーク

講演 3 「ヤングケアラーの現状と課題（仮称）」

埼玉県立大学

講演 4 「子どもが抱える課題と学校・地域の連携について（仮称）」

（調整中）

講演 5 「地域で取り組む子ども応援プロジェクトについて（仮称）」

北本市社会福祉協議会

講演 6 「子ども支援に向けた埼玉県の取組について（仮称）」

埼玉県

パネルディスカッション（40 分） 座長 川越 雅弘

閉会のあいさつ（5 分） 埼玉県立大学 学長 星 文彦

2023 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 総会報告

日時:2023 年 6 月 26 日(月)12:20~12:50

場所:Zoom による遠隔会議

出席者:星 理事長他 19 名、委任状提出者 25 名(計 44 名)

※正会員数 135 名の内 10 分の 1 以上のため総会は成立

【協議事項】

1)2022 年度事業報告(常盤理事)

資料に基づき、2022 年度の事業報告が行われた。質疑はなく事業報告は承認された。

2)2022 年度決算報告(押野理事)

資料に基づき 2022 年度収入の部と支出の部の決算報告があった。

質疑はなく決算報告は承認された。

3)2023 年度事業計画(常盤理事)

資料に基づき、2023 年度の事業計画が提案され承認された。

4)2023 年度予算案(押野理事)

資料に基づき 2023 年度収入の部と支出の部の予算案について説明があった。質疑はなく承認された。

5)次次期学術集會長の選出(常盤理事)

現在未決定である。

【報告事項】

1)学術集會企画運営委員会(高柳理事・中村学術集會会長)

第 14 回学術集會企画について今年度の学術集會会長である作業療法学科中村先生から企画運営に関わる進捗状況の説明があった。「多様な社会実装」をテーマに、人と繋がることと育てることを目的とし、本学の卒業生の多様な社会実装の紹介とゲストによる社会実装を紹介する予定。集會当日の詳細なスケジュールについて説明があった。オンラインではなく対面による集會の実施を検討中。

2)入会状況および年会費納入状況(押野理事)

資料に基づき今年度 4 月 1 日現在の会員数(135 名)および会費納入状況(名誉会員、賛助会員、学生会員を合わせた 9 名を除き正会員 145 名中納入者は 114 名、未納者 31 名、78.6%の納入率)の報告があった。

3)学会役員、委員会体制(常盤理事)

今年度役員および各委員会委員体制について報告があった。

4)学会誌編集委員(常盤理事)

鈴木玲子理事の代理報告。投稿論文の査読作業、J-Stage へのアップロード作業、および投稿論文の規定の見直し作業を行った。

5)研究開発センター(濱口理事) 資料なし

今年度のシンポジウムをオンラインで開催することをニュースレターで会員にお知らせし、次回理事会で承認を得る計画である。学会との共催はすでに承認済みである。以上

2022 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 事業報告

1. 第 13 回学術集會の開催

日 程:2022 年 11 月 26 日(土)

会 場:オンライン開催

テーマ:「あらためて連携について考える」

学術集會長 田口 孝行 敬授

2. 会議の開催

理事会開催

第 1 回:2022 年 6 月 30 日(火)

第 2 回:2022 年 12 月 19 日(月)

第 3 回:2023 年 2 月 21 日(火)

総会開催

日 程:2022 年 8 月 1 日(月) 12 時 20 分~12 時 50 分 オンライン開催

3. 学会誌編集委員会

学術誌「保健医療福祉科学」第 12 巻の発行

4. 広報委員会

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会ホームページでニュースレター第 6 号・7 号の掲載

5. 学術集會企画運営委員会

学術集會の準備・運営、ニュースレター第 6 号および第 7 号に掲載する原稿作成

6. 会計委員会

会員管理、会費徴収、会計管理

7. 総務委員会

理事会の開催、総会の開催、ニュースレター第 6 号の編集および配信、第 7 号の編集および送付

2022 年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 決算書

2023年3月31日現在

【収入の部】					(単位:円)
科目	細目	予算額	決算額	差額	備考
会費	正会員	480,000	548,000	68,000	4000円×135名分(内訳2022年114名、2021年度14名、2020年度4名、2019年度2名、2018-2016年度1名)
	賛助会員	100,000	100,000	0	20口@5,000円(後援会)
	学生会員	5,000	3,000	-2,000	1000円×3名
	雑収入	0	14,146	14,146	SPU学術集會
	2) 雑金利息	10	14	4	
	3) その他入金	3000	9,851	6,851	医学中央誌誌評録録利用料、授業目的公費送信補償金
	計	588,010	675,011	87,001	
繰越金	繰越金	2,012,341	2,012,341	0	
	総計	2,600,351	2,687,352	87,001	

【支出の部】					(単位:円)
科目	細目	予算額	決算額	差額	
会費		30,000	0	30,000	
	1) 会議開催費	20,000	0	20,000	
	2) 交通費	10,000	0	10,000	
機関誌刊行費		600,000	138,410	461,590	
	1)印刷費	60,000	16,950	43,050	ニュースレター印刷費
	2)消耗品費	10,000	0	10,000	
	3)原稿料等	50,000	15,000	35,000	ネイティブ作業 3件
	4)事務委託費	380,000	86,460	293,540	論文組版、PDFデータ化作業、第12巻アップロード作業
	5)諸謝金	100,000	20,000	80,000	5,000円×4名
学會事務費		100,000	3,300	96,700	
	1)人件費	60,000	0	60,000	
	2)消耗品費	25,000	0	25,000	
	3)コピー等印刷費	10,000	0	10,000	
	4)手数料	5,000	3,300	1,700	振込手数料
通信費		40,000	7,896	32,104	郵送料、メール便、切手等
学術集會開催経費補助		150,000	150,000	0	0円費125,954円(印刷代、諸謝金、交通費)、税金14,444円(SPU学會へ寄付)
予備費		1,680,351	0	1,680,351	
	総計	2,600,351	299,606	2,300,745	

総収入:2,687,352円 総支出:299,606円 残高:2,387,746円(次年度へ繰り越し予定)

会計監査報告

監査の結果、2022年度会計収支報告書は適正であることを認める。

2023年3月31日

監事

濱口豊大

監事

佐藤安代

2023年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 事業計画 (案)

- 第14回学術集会の開催
 - 日程: 2023年11月25日(土)
 - 会場: 対面開催(予定)
 - テーマ: 「多様な社会実装」
 - 学術集会長: 中村 裕美 教授
- 会議の開催

理事会開催

 - 第1回: 2023年5月9日(火)
 - 第2回: 2023年10月(予定)
 - 第3回: 2024年3月(予定)

総会開催

 - 日程: 2023年6月26日 オンライン開催
- 学会誌編集委員会

学術誌「保健医療福祉科学」第13巻の発行
- 広報委員会

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会ホームページでニュースレター第8号・9号の掲載
- 学術集企画運営委員会

学術集会の準備・運営、ニュースレター第8号および第9号に掲載する原稿作成
- 会計委員会

会員管理、会費徴収、会計管理
- 総務委員会

理事会の開催、総会の開催、ニュースレター第8号の編集および配信、第9号の編集および送付

埼玉県立大学保健医療福祉科学学会
入会状況および年会費納入状況

2023年4月1日現在

- 2023年度入会状況

会員 135名 (前年比10名減)
- 年会費納入状況
 - 2022年度 会員 154名 (2023年3月31日現在)
 - (1) 名誉会員 5名 会費なし
 - (2) 賛助会員 1件 埼玉県立大学後援会
20口(5000円/口) 計100000円
 - (3) 学生会員 3件 1000円×3 計3000円
 - (3) 正会員 145名

学科・科	会員数	納入	未納	納入率 (%)
合計	145	114	31	78.6

- 2021年度 会員 155名 (2022年3月31日付)
 - (1) 名誉会員 4名 会費なし
 - (2) 賛助会員 1件 埼玉県立大学後援会
20口(5000円/口) 計100000円
 - (3) 学生会員 2件 1000円×2 計2000円
 - (4) 正会員 148名

学科・科	会員数	納入	未納	納入率 (%)
合計	148	115	33	77.7

2023年度 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会予算(案)

2023.03.31

【収入の部】

科目	細目	予算額	前年度予算額	差額	備考
会費	正会員	480,000	480,000	0	2023年度分120口 @4,000円
	賛助会員	100,000	100,000	0	20口 @5,000円
	学生会員	5,000	5,000	0	5口 @1,000円
	その他	0	0	0	
雑収入	1)寄付金	0	0	0	
	2)預金利息	10	10	0	
	3)その他入金	13,000	3,000	10,000	医学中央雑誌許諾収録利用料、授業目的公衆送信権補償金
計	598,010	588,010	10,000		
繰越金		2,387,746	2,012,341	375,405	
総計		2,985,756	2,600,351	385,405	

【支出の部】

科目	細目	予算額	前年度予算額	差額	備考
会議費		30,000	30,000	0	
	1)会議開催費	20,000	20,000	0	理事会、委員会
	2)交通費	10,000	10,000	0	
機関誌刊行費		400,000	600,000	-200,000	
	1)印刷費	60,000	60,000	0	ニュースレター印刷代
	2)消耗品費	10,000	10,000	0	
	3)印刷料等	40,000	50,000	-10,000	英文校閲料等
4)事務委託費	150,000	380,000	-190,000	論文転写、PDFデータ化作業、アップロード作業	
5)贈謝金	100,000	100,000	0	6,000円×20名	
学会事務費		100,000	100,000	0	
	1)人件費	60,000	60,000	0	
	2)消耗品費	25,000	25,000	0	
	3)コピー等印刷費	10,000	10,000	0	
4)手数料	5,000	5,000	0	推定手数料	
通信費		40,000	40,000	0	切手代等
学術集企画運営費補助		150,000	150,000	0	会議・資料印刷、看板作製、謝礼金等
予備費		2,265,756	1,680,351	585,405	
総計		2,985,756	2,600,351	385,405	

【2023年度】埼玉県立大学保健医療福祉科学学会役員

2023.4

役職	氏名
理事長	星 文彦
副理事長	金村 尚彦
理事	常盤 文枝
	高柳 雅朗
	鈴木 玲子
	須永 康代
	小川 孔美
	藤川 剛
	廣渡 祐史
監事	押野 修司
	林 恵津子
学術集会長	濱口 豊太
	佐藤 安代

学術誌編集委員会報告
2023/06/26

【2023年度】運営計画

- 編集委員の業務分掌

氏名	所属	担当
鈴木 玲子	看護学科	編集委員長 J-stage管理
浅川 康宏	共済教育科	学術誌—投稿論文審査
平野 裕子	看護学科	学術誌—投稿論文審査 庶務 査読者リスト更新
中村 高仁	理学療法学科	学術誌—投稿論文審査
小泉 浩平	作業療法学科	学術誌—投稿論文審査 投稿規定の見直し
岡 積子	社会福祉子ども学科	学術誌—投稿論文審査 英文校閲
柳澤 伸彰	健康福祉学科	学術誌—投稿論文審査 投稿規定の見直し

- 活動計画案

年/月	内容
年頭	○投稿論文の査読 ○投稿論文のJ-stage 13巻へのアップロード
7月-12月	投稿規定の見直し→修正後にHPへ公開
3月	○次年度計画 ○活動報告

2023年度 委員会体制 (案) 下線は理事

委員会名	委員長	委員	業務分掌
学術集企画運営委員会	高柳 雅朗	小川 孔美・須永 康代・千葉 真希子 (他に、学術集会長指名者)	・学術集会の企画、運営
学術誌編集委員会	鈴木 玲子	浅川 康宏・平野 裕子 中村 高仁・岡 積子・柳澤 伸彰 小泉 浩平	・「保健医療福祉科学」の編集、発行
広報委員会	林 恵津子	廣渡 祐史	・HPの管理
会計委員会	押野 修司	江良 裕子・阿部 真純	・予算・決算書の作成、会員管理、会費徴収、督促
総務委員会	常盤 文枝	荒木 和美・小野 仁美	・理事会、総会の準備、運営、会則関係、学会誌の送付

埼玉県立大学保健医療福祉学会 入会のご案内

教員・研究者の方々、大学院生、学部生、保健医療福祉領域
でご活躍されている臨床の方々の日頃の成果の発表の場とし
て、是非本学会をご活用下さい。なお、退会される場合には、当
該年度の 3 月末日までにご連絡ください。

入会金：不要

年会費：正会員 4,000 円

準会員（大学院生を除く学生）1,000 円

賛助会員 1 口 5,000 円以上

入会方法：指定口座に年会費をお振込みの上、下記 URL ま
たは QR コードより入会申込フォームにご入力下さい。ご入金と、
フォームへのご入力をもって会員登録となります。

[埼玉県立大学 Web Class 公開 URL]

<https://swebclass.spu.ac.jp/webclass/login.php?id=8f5d3518ff1b4b866a45c300ebfc3d48&page=1>

※「**ゲストログイン**」より開始



振込先：

【郵便振替】

加入者名：埼玉県立大学保健医療福祉科学学会

口座番号：00110-2-595897

【振込口座】

銀行名 ゆうちょ銀行

金融機関コード 9900

店番 019

店名 〇一九店（ゼロイチキュウテン）

預金種目 当座

口座番号 0595897

入会についてのお問い合わせは、下記までご連絡下さい。

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820

埼玉県立大学内 埼玉県立大学保健医療福祉科学学会

事務局 E-mail：gakkai@spu.ac.jp

会計係 E-mail：gakkai-kaikei@spu.ac.jp

領収証につきまして
2021 年度より、振替払込受領証
（ご利用明細）をもって
領収証に代えさせていただきます。
振替払込受領証とは別に本学会からの
領収書が必要な場合は、
Eメールより会計係までお知らせください。

『保健医療福祉科学 Journal of Human Care Sciences』 投稿論文募集

本学会では、「科学技術情報発信・流通総合システム」
（J-STAGE）に機関誌を掲載しています。

○論文は年間を通して随時受け付けております。ご投稿の際に
は、投稿規程および倫理指針をご熟読の上、ご投稿ください。

○投稿規程等は、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 HP
（<https://www.spu.ac.jp/about/society/>）で最新版の
ご確認をお願いします。皆様からのご投稿をお待ちしております。



埼玉県立大学内「保健医療福祉科学」編集委員会事務局

E-mail：spu-jhcs@spu.ac.jp

<お知らせ>

ニュースレターは 9 月と 3 月の年 2 回発行しています。

9 月は学会員以外の大学教職員の皆様へもメールで配信して
おります。ニュースレターは本学会ホームページにも掲載予定です。
ご高覧いただけますと幸いです。

<会員連絡>

会員情報に変更等がある方は、事務局までご連絡下さい。

SPU 学会ニュースレター第 8 号編集担当

埼玉県立大学内「保健医療福祉科学」

編集委員会事務局

E-mail：spu-jhcs@spu.ac.jp

